

保護者の皆様

立川市立第七小学校
校長 島村 雄次郎

令和5年度 保護者による学校評価についてのお願い

校庭の木々も色づき、鮮やかな様子を見せております。今年度も折り返しを過ぎ、学習発表会を目前に控えております。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度も、感染症拡大防止対策をしながら、できるだけ子供たちの日常に戻すべく、学習活動を進めております。子供たちの力を高め、一年間の歩みを実感できるよう、教職員一同、「今日の学びに喜び（ニコニコ）を感じ、明日来たいと希望を抱く（ワクワク）第七小学校」を合い言葉に頑張っております。

さて、本校では、現在、令和6年度の教育課程編成に向けて、校内学校評価の準備を進めています。昨年度も保護者の皆様から本校の教育について、アンケートという形でご意見等をいただき、学校経営・教育計画に生かすべく取り組んでまいりました。今年度も、立川市教育委員会から提示された共通項目を含めて、児童・教員・保護者の三者の内容を関連させた学校評価を実施いたします。最終まとめの段階では、三者評価の結果を読み取り、課題を明らかにして次年度の教育に生かしていきたいと考えます。

また、項目に当てはまらない内容については、「自由記述」欄を設けてありますのでご記入いただけると幸いです。どうかご理解の上、ご協力をお願いいたします。

提出期日： 令和5年12月 1日（金）までに提出。

提出方法： ○下記の URL または、QR コードを読み込み入力、送信をお願いします。
○アンケートには学年、氏名を必ずご記入ください。
○お手数をおかけしますが、お子様一人一人についてご記入ください。

URL： <https://forms.office.com/r/C71Yx3DFMH>



＜令和5年度の教育活動＞

- 教育目標の重点・・・「考える子」（学習面・生活面等全てを通して）
- 確かな学力の向上・・・総合学力調査結果による授業改善、少人数（算数）指導、補習教室（3年）、体験活動の重視（地域学校協働本部事業）
- 校内研究・・・「生きて働く言語能力育成」 ～論理的に読み、日常生活に活かす指導の工夫～
- 学校独自の取り組み
 - ・「学力・体力向上」、「生命を尊重する教育の推進」、「特別支援教育の促進」「立川市民科の充実」の重点課題について、ネットワーク型学校経営システムを学校経営の中核に位置付け促進を図る。
 - ・学校運営協議会と地域学校協働本部が活発に機能したコミュニティスクールを展開することにより、地域との協働による学校経営を図るとともに、カリキュラムマネジメントによるPDCA サイクルを進め、地域人材や地域資源を積極的に活用する。
- 小中連携活動
中学校での体験（6年）、外国語活動（中学英語教師とのコラボ）、三中校区音楽会（12月）
- 学校行事
入学式、八ヶ岳自然教室（5年）、日光移動教室（6年）、生活科・社会科等の校外学習運動会、全校遠足、学校公開、学習発表会、授業参観、セーフティ教室、いじめ防止授業、薬物乱用防止教室、6年生を送る会、卒業式 等